

平成 25 年度 社会福祉法人 交野市社会福祉協議会

事業報告

1. 理事会、評議員会の開催

年 月 日	会 議 名	案 件
平成 25 年 4 月 26 日 (金)	評議員会	新役員の選出について
	組織構成会員総会	評議員候補者の選出について
平成 25 年 5 月 7 日 (火)	理事会	1. 会長、副会長並びに常務理事の選任について
		2. 顧問の選任について
		3. 評議員の選任同意について
平成 25 年 5 月 29 日 (水)	理事会	1. 平成 24 年度事業報告について
		2. 平成 24 年度一般会計決算について
	評議員会	1. 平成 24 年度事業報告について
		2. 平成 24 年度一般会計決算について
平成 26 年 3 月 28 日 (金)	理事会	1. 評議員の欠員補充による選任同意について
		2. 定款の一部改正について
		3. 平成 25 年度一般会計補正予算について
		4. 平成 26 年度事業計画について
		5. 平成 26 年度一般会計予算について
		6. 職員の給与に関する規則の一部改正について
	評議員会	1. 評議員の欠員補充による選任について
		2. 定款の一部改正について
		3. 平成 25 年度一般会計補正予算について
		4. 平成 26 年度事業計画について
		5. 平成 26 年度一般会計予算について
		6. 職員の給与に関する規則の一部改正について

2. 会員募集（協力団体：区長会・校区福祉委員会）

社協が行う社会福祉事業の推進のための財源として活用している。

会 員 別	会 費 額 (円)
一 般 会 員 並 び に 特 別 会 員	5,260,176
企 業 賛 助 会 員	529,060
組 織 構 成 会 員	78,380
合 計	5,867,616

3. 第2期交野市地域福祉活動計画進捗会議

平成25年度が5カ年計画である第2期交野市地域福祉活動計画の中間年にあたり、その進行管理及び見直しのために2回進捗会議を実施した。

年月日	内 容
平成25年10月24日(木)	1. 本会議と虹色ネットワーク会議経過及び今年度の進め方について 2. 第2期交野市地域福祉活動計画進捗状況報告について～アンケート結果より～
平成26年3月26日(水)	1. 第1回交野市地域福祉活動計画進捗会議以降の経過報告 2. 第2期交野市地域福祉活動計画進捗状況(中間報告)について～虹色ネットワーク会議で整理した課題・今後の取り組み～

4. 虹色ネットワーク会議

平成25年度から会議の形や位置付けを再構築し、平成25年度が活動計画の中間年の年となったため、活動計画に関する団体等の意見を吸い上げ、意見を反映させる場として、活動計画を見直していくことを目的に実施した。

地域福祉活動の現状を把握・整理し、問題解決に向けて方向性や地域福祉を担える者それぞれが「できること」「やっていくこと」について意見交換を行った。

年月日	内 容
平成25年7月31日(水)	1. 本会議のこれまでの経過と今後の役割について 2. 今後のスケジュールについて 3. 委員長、副委員長について 4. 事前調査について
平成26年1月15日(水)	1. 本会議の目的・位置付け・役割について 2. 第2期交野市地域福祉活動計画基本目標ごとの進捗アンケート分析報告及び意見交換
平成26年2月18日(火)	1. 第1回虹色ネットワーク会議の振り返り 2. 第2期交野市地域福祉活動計画基本目標ごとの意見交換

5. ごきげんさん運動の取り組み

1) キャンペーン活動

期間	【第5回】平成25年6月3日～6月7日
	【第6回】平成25年9月2日～9月6日
参加者数	【第5回】2,185人
	【第6回】1,897人
参加団体	民生委員児童委員、更生保護女性会、PTA、青少年指導員、校区福祉委員会、ボランティアグループ、星友クラブ、ナルク、身障福祉会、福祉施設、市・社協職員等
実施場所	京阪4駅(郡津駅・交野市駅・河内森駅・私市駅)、JR2駅(河内磐船駅・星田駅) 交野市内小中学校前および通学路、ゆうゆうセンター等

活動内容	駅前・小中学校でのあいさつ、各校区内における登下校時の見守り・声かけ活動、ボランティアグループのPR活動、広報車による市内巡回、ゆうゆうセンター内および校区サロンへのにじ丸ちゃんの巡回
------	--

2) 啓発活動

啓発物品	
のぼり旗、たすき、缶バッジ、啓発ティッシュ	小中学校、公共施設、福祉施設、校区福祉委員会、駅頭およびゆうゆうセンター内等にて設置、配布
マグネットシート	社協用車、公用車、福祉施設
ごきげんさん運動の歌と体操	各校区福祉委員が開催しているサロン
啓発活動	
にじ丸ちゃんの巡回	駅、ゆうゆうセンター内、福祉協力校、各校区福祉委員会が開催しているサロン等

3) 校区福祉委員会の取り組み（下表：（□）モデル校区）

校区名	内 容
旭	・6/3～6/6、9/2～9/6 見守り隊と連携し、登校時の見守りを兼ねたあいさつ運動を実施（星田西コモンシティ・ピーコック交差点、星田山手交差点、傍示川橋交差点）。 ・旭小児童製作のポスターを星田山手東集会所に展示。
岩船	<6月・10月を強化月間として毎日実施> ・月、水、金は下校時に小学校門前や通学路にて見守りを兼ねた取り組み。 ・火、木は地域での啓発を目標として、地域を巡回。 ・岩小児童製作のポスターを地域各地に展示。
交野	<毎月第1週目に実施> ・交野小学校校門前4か所に分かれて実施。 ・私部保育園との連携。 ・広報で協力者募集の呼びかけ。
私市	・8/31、9/1(8:30～9:00) 私市駅周辺・私市区中道で実施。 ・9/2、3(14:30～15:00) 私市駅および河内森駅前、9/4(14:30～) 私市駅前通学路にて実施。
倉治	・毎月第1週目、児童の登校時に各種団体と協力して活動を実施。 ・夏休みの地域安全パトロール活動。 ・7か所で実施(倉治小学校正門・裏門、機物神社入り口交差点・裏門、倉治分団消防署前、倉治保育園前、倉治2丁目交差点)。
郡津	郡津
	幾野
	松塚
長宝寺	

藤が尾	・月曜日～金曜日、7:50～8:20、約15人が近所に立ちあいさつ運動を実施中。 ・校区だより、チラシ等の広報活動を実施。 ・校区内自治会、民生委員児童委員、老人会、更生保護女性会、青少年指導員、藤小、PTAと連携をとり、一体的に活動をすすめる。
星田	・6/3、4、6、7(14:40～16:00)、6/5(14:20～15:00)、9/2～9/6(14:45～15:10、15:35～16:00)、9/4(14:25～14:50)、星田小学校付近で実施。 ・月2回(第1・第3火曜日)、星小児童の登校時、小学校・通学路であいさつ運動を実施。
妙見坂	・6/3～6/7、9/2～9/6 小学校および各地域で実施(小学校正門・東門、妙見坂ふれあい館前、南星台ポスト前、南星台3丁目掲示板前、南星台4丁目交差点、妙見東交差点。 ・毎月第2・第4水曜日、小学校および各地域で実施。

6. 健康福祉フェスティバルふれあい広場の開催

平成25年11月10日(日)に、第22回健康福祉フェスティバルが開催され、当日は延べ約8,099人の参加(館内集計)があった。

雨天の為、「ふれあい広場」でのステージが中止となったが、広場では多くの福祉団体等の参加があり、バザーや模擬店、団体活動紹介パネル展示を通し、市民や関係機関・団体間の交流が図られた。

社協は多目的ホールにて、にじ丸ちゃんによる共同募金活動の紹介、社協・包括事業の活動紹介パネル展示、スタンプラリーなどを行った。また、校区福祉委員会コーナーを設けパネル展示やクリアファイルの絵付けなどを通じて活動PRを行った。

地域包括支援センターは、在宅介護支援センター(ランチ)と共に、「高齢者の身体を体験してそのこころを学ぼう～みんなで築こうやさしい町を～」と題して、小・中学生と保護者を対象に高齢者の疑似体験を行った。

年 月 日	会 議 名	案 件
平成25年8月8日(木)	第1回交野市健康福祉フェスティバル実行委員会	1. 平成24年度実施状況報告について 2. 平成25年度実施計画について
	第1回ふれあい部会	1. 平成24年度の概況報告について 2. 平成25年度の催しについて
平成25年9月18日(水)	第2回ふれあい部会	催し物等について
平成25年10月9日(水)	第3回ふれあい部会	食品衛生講習会
平成25年11月26日(火)	ふれあい広場反省会	1. ふれあい広場に関するアンケート結果について 2. 意見交換
平成25年12月3日(火)	第2回交野市健康福祉フェスティバル実行委員会	1. 平成25年度の来場者状況、アンケート集計結果の報告について 2. 健康フェア部会及びふれあい部会からの報告について 3. 平成25年度のフェスティバルについて(意見交換)

7. 交野市社会福祉施設地域貢献連絡会

①	年 月 日	平成 25 年 6 月 3 日（月）～6 月 7 日（金）
	名 称	ごきげんさん運動
	内 容	・ 市内小学校前であいさつ運動 ・ 啓発グッズの活用による啓発活動 ・ 施設独自の取り組み
②	年 月 日	平成 25 年 6 月 7 日（金）
	名 称	八尾市社会福祉施設連絡会 活動報告
	内 容	副会長の西田 孝司氏から当連絡会の活動報告
③	年月日	平成 25 年 9 月 2 日（月）～9 月 7 日（金）
	名 称	ごきげんさん運動
	内 容	・ 市内小学校前であいさつ運動 ・ 啓発グッズの活用による啓発活動 ・ 施設独自の取り組み
④	年月日	平成 25 年 10 月 24 日（木）
	名 称	島本町社会福祉施設地域貢献連絡会 活動報告
	内 容	事務局から当連絡会の活動報告
⑤	年月日	平成 25 年 11 月 27 日（水）
	名 称	研修会、施設見学
	内 容	テーマ：「交野女子学院からみる自立支援の在り方について」 ～社会福祉施設としてできることを考えよう～ 講師：交野女子学院 院長 古屋 正次氏 場所：交野女子学院
	参加人数	19 人
⑥	年月日	平成 26 年 1 月 22 日（水）
	名 称	スマイルサポーターフォローアップ研修
	内 容	事務局から当連絡会の活動報告
⑦	年月日	平成 26 年 2 月 7 日（金）
	名 称	校区福祉委員会いきいきふれあい交流会（高齢者施設のみ）
	内 容	校区福祉委員会からの活動報告及び意見交換
	参加人数	5 人
⑧	年月日	平成 26 年 2 月 13 日（木）
	名 称	総会、交流会
	内 容	【総会】 ・ 役員改選 ・ 平成 25 年事業報告及び決算報告 ・ 平成 25 年決算監査報告 ・ 平成 26 年事業計画と予算について 【情報交換会】 テーマ：「地域が施設に貢献できること」

その他、涼み処や地域ふくし協力事業所の協力、地域での会議に積極的に参加した。

※交野市社会福祉施設地域貢献連絡会の活動年度は 1 月～12 月

8. 地域ふくし協力事業所

「地域のつながりの拡大・強化」、「身近で相談できる環境づくり」、「地域福祉活動拠点の確保」の一環として、地域住民に対し可能な範囲で、スペースの提供、障がい者用トイレの提供、会議室や活動室の貸し出しなどを行う店舗や福祉施設などの拡充や連携を図ることを目的として、「地域ふくし協力事業所」のステッカー、ミニのぼり旗を掲示していただいている。また、施設及び店舗 43 か所が、熱中症対策として「涼み処」を開設された。

9. 広報活動

1) 社協だより「ふれあい」

社会福祉協議会の活動を多くの人に知ってもらうために「社協だより」を年間 4 回発行し市広報紙と同時に配付した。

※賛助会員の企業にも配布した。また情報交換のために大阪府内の社会福祉協議会にも配布した。

	5 月号（第 117 号）	8 月号（第 118 号）	11 月号（第 119 号）	2 月号（第 120 号）
編集委員会 開催日	平成 25 年 4 月 9 日（火）	平成 25 年 7 月 5 日（金）	平成 25 年 10 月 7 日（月）	平成 26 年 1 月 7 日（火）
配布部数	29,645 部	29,648 部	29,673 部	29,680 部
企業賛助会員	128 部	128 部	128 部	128 部
その他 （市・府内社協）	100 部	100 部	100 部	100 部

2) 社協マスコットキャラクターPR 活動

社協をより広く PR するために、天の川星まつりや健康福祉フェスティバルなどへ、職員がマスコットキャラクター“にじ丸ちゃん”の着ぐるみを着て参加した。

また地域のサロン活動等へ活用してもらうことを目的に、にじ丸ちゃんの着ぐるみの貸出を行った。平成 25 年度の貸出回数は 2 回であった。

3) 社会福祉協議会のホームページ作成・更新

ホームページの構成として、①新着情報②社協について③小地域ネットワーク活動④ボランティアセンター⑤軽度生活援助事業や配食サービス等の在宅福祉⑥地域包括支援センター⑦社協だより⑧資金貸付（大阪府社協にリンク）等を中心に情報を提供。

なお、より見やすく情報提供できるようボランティアセンターホームページとの統合を行った。

10. ボランティア活動推進事業

ボランティアセンターを拠点に、ボランティアグループ連絡会と協働し、それぞれの市民が求める支援活動をするとともに、ボランティアの育成に努めた。

1) 交野市立ボランティアセンターの利用状況

①ボランティアセンターの相談件数

ボランティア活動相談（初回）		78 件
ボランティア依頼相談（初回）	個人	20 件
	団体	27 件
その他の相談		26 件

②ボランティア登録状況

ボランティアグループ連絡会所属グループ	14 団体
その他のグループ	15 団体
登録ボランティア人数	505 人

③ボランティア依頼件数

ボランティア依頼件数（個人）	140 件
ボランティア依頼件数（団体）	230 件

④ボランティアセンターの活動室をボランティアグループ連絡会所属グループ以外のグループへ貸出し、市内のボランティア活動の拠点となるよう努めた。

利用回数（延べ）	784 回
利用人数（延べ）	10,773 人

⑤今年度から2階フリースペースを開放し、活動拠点の拡大に努めた。

利用回数（延べ）	69 回
利用人数（延べ）	253 人

2) ボランティアスクールの実施

「キッズボランティア大作戦」と題し、小学4年生から6年生を対象に福祉教育とボランティア育成の講座を開催した。

1	年 月 日	平成 25 年 7 月 29 日(月)
	内 容	① 「ボランティア活動」ってなんだろう？ ② 「歌体操」に挑戦しよう！ いきいき歌体操 H A N D ③ 認知症ってなあに？劇を見てみよう！ ④ 話し合おう「ぼくたち、わたしたちにできること」
	講 師	ボランティアコーディネーター 天場 元美 交野市キャラバン・メイト
	参加人数	6 人

2	年 月 日	平成 25 年 8 月中
	内 容	ボランティア体験プログラムに参加
	講 師	各福祉施設 職員のみなさん
	参加人数	5 人
3	年 月 日	平成 25 年 8 月 20 日(火)
	内 容	① 福祉施設でのボランティア体験 ② 色々なボランティアのかたちを知る ③ 参加者交流会「活動を振り返って」
	講 師	ハートフルステーションいわふね 職員のみなさん Angel・Heart みそじーず
	参加人数	8 人

3) シニアボランティア育成

福祉有償運送の運転ボランティア講座として新たなボランティア活動の担い手の育成を行った。

1	年 月 日	平成 25 年 7 月 22 日(月)
	内 容	福祉・ボランティア活動について ボランティア活動者の体験談
	講 師	ボランティアコーディネーター 天場 元美
	報 告 者	楠戸 公平氏、笹本 弘氏
	参加人数	6 人
2	年 月 日	平成 25 年 8 月 7 日(水)・8 日(木)
	内 容	運転協力者講習会
	講 師	関西STS連絡会 柿久保 浩次氏、伊良原 淳也氏
	参加人数	6 人

4) 福祉教育の実施

①福祉教育やボランティア学習を行った。

	団体名	回数	年 月 日	内 容	参加人数
1	交野市 子ども プラン	1 回	平成 25 年 12 月 15 日(土)	福祉やボランティア活動について バリアフリー体験	35 人
2	星田 小学校	2 回	平成 25 年 10 月 9 日(水) 平成 25 年 11 月 8 日(金)	点訳「虹の会」 朗読「あい」による 人権教育 (点字・アイマスク)	166 人
3	倉治 小学校	1 回	平成 25 年 10 月 16 日(水)	朗読「あい」による 人権教育 (アイマスク)	88 人
4	手話 講習会	1 回	平成 26 年 2 月 7 日(金)	支援者としての心構え	12 人

②ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社会福祉協議会との共催事業）

大阪府社会福祉協議会との共催事業として、ボランティア活動の啓発を目的に市内福祉施設での夏のボランティア体験を実施した。市内で 48 人がボランティア体験をした。

【体験受け入れ施設】

施設名	受入人数	施設名	受入人数
特別養護老人ホーム 美来	17 人	デイサービス おりひめ	5 人
特別養護老人ホーム 天の川明星	1 人	デイサービスセンター 天の川	1 人
デイサービス いわふねの森	5 人	地域活動支援センター みのり	1 人
デイサービスセンター 美来	17 人	交野保育園	1 人

5) ボランティア研修事業

①ボランティアグループリーダー研修会の実施

ボランティアグループリーダーを対象にリーダーとしてのスキルアップ研修を行った。

年 月 日	平成 25 年 8 月 2 日(金)
内 容	「聴き上手なリーダーになるために」
講 師	吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川 美津代氏
参加人数	30 人

②登録ボランティア・市民活動団体研修会

ボランティアセンターの登録ボランティア、市民活動団体、ボランティア活動者を対象に傾聴の大切さ、講師のボランティア観や生の声を聞くことで、ボランティア活動とは何かを改めて考える機会とし、今後の活動に活かしていくことを目的としたスキルアップ研修を行った。

年 月 日	平成 25 年 12 月 13 日(金)
内 容	相手の言葉に耳を傾けてみよう～傾聴ボランティアから学ぶ～
講 師	吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川 美津代氏
参加人数	39 人

6) 社会福祉協議会での災害に備えた取り組み

①災害ボランティア研修会の実施

災害に備え、市民に対し災害ボランティアの研修会を行い、災害ボランティア事前登録を実施した。平成 25 年度末現在、99 人が災害ボランティア事前登録をしている。

年 月 日	平成 26 年 2 月 27 日(木)
内 容	野島断層からのメッセージ～震災といのち・人とのつながり～
講 師	北淡震災記念公園 野島断層保館 副館長 米山 正幸氏
参加人数	29 人

②災害ボランティア・コーディネーター研修会の実施

災害時に災害ボランティアセンターの運営を円滑に行えるように、災害ボランティアセンターの運営をする災害ボランティア・コーディネーターの育成を行った。

年 月 日	平成 26 年 3 月 19 日(水)
内 容	災害ボランティアセンターについて ～豪雨災害における災害ボランティアセンターの現場から～
講 師	交野市社会福祉協議会 宅間 千尋 ボランティアコーディネーター 天場 元美
参加人数	18 人

③交野市避難所運営訓練に協力

交野市が実施した、避難所運営訓練に災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアセンターの啓発と、ボランティアの受付訓練を行った。

年 月 日	平成 25 年 11 月 17 日(日)
内 容	災害ボランティアセンターの設置と運営
参加人数	26 人

7) エコキャップ運動への取り組み

ペットボトルの再資源化とその収益で世界の子どもにワクチンを届けるという NPO 法人エコキャップ推進協議会の取り組みに協力している。

①エコキャップ運動実績

キャップ回収数	ワクチン数
650, 800 個	406.75 人分

注) エコキャップ 1, 600 個で 1 本 (1 人) 分のポリオワクチンとなる。

②ペットボトル分別協力 (キャップについているシールの取り除きや洗い作業等)

交野市ボランティアグループ連絡会 (ボランティアグループほほえみ) に依頼

11. 福祉協力校の取り組み

福祉教育・実践学習の機会の提供と体験・交流活動を推進することにより、児童・生徒の福祉の心の醸成を図ると共に、児童・生徒を通じて家庭及び地域への啓発を図ることを目的に、小中学校を福祉協力校として指定した。(取り組み期間は 2 年間)

指定校数：平成 23 年度 2 校指定 (星田小学校、妙見坂小学校)

平成 24 年度 3 校指定 (交野小学校、長宝寺小学校、第一中学校)

平成 25 年度 3 校指定 (倉治小学校、郡津小学校、第二中学校)

12. 調査および訪問活動 (協力団体：民生委員児童委員協議会)

ひとり暮らし高齢者を把握し、緊急や災害時に備え、情報を共有することで少しでも早く対応することや必要なサービスにつなげ、安心した生活を送れるようにするために民生委員児童委員協議会の協力を得て調査を実施した。

また調査結果から福祉や介護、健康についての相談に対して、社会福祉協議会職員・地域包括支援センター職員が連絡調整や訪問等を行い対応した。

平成 24 年度から、市・交野市消防本部と福祉票の情報を共有している。

把握項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度
ひとり暮らし高齢者把握数	897人	890人	890人
支援対象者数	67人	100人	89人

13. ひとり暮らし高齢者見守り事業（お元気コール）

ひとり暮らし高齢者で緊急通報システムを設置している利用者のうち、希望者に対して月2回ナースコールセンターの保健師や看護師から電話で、利用者の安否並びに健康状況の確認を行った。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者人数	241人	240人	246人	249人	252人	249人

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者人数	249人	246人	247人	244人	244人	243人	2,950人

14. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置促進事業

児童、障がい、高齢など年齢や身体症状にとらわれない「福祉のなんでも相談員」であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、既存の制度では対応できない個別ケースや複合化した個別ケースの相談に応え、地域住民や関係機関などと連携・協働して、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう支援を行った。

1) 研修会の開催

①北河内ブロックCSW連絡協議会

北河内圏域のCSWと行政の担当課、また府や府社協が集まる連絡会の世話人として連絡協議会を開催した。

年月日	平成25年10月7日（月）
内 容	1. 大阪府からの情報提供 2. 講演「社会貢献事業の事例から見る、中高年代の社会的な孤立をしている人の居場所の在り方」 3. グループワーク
講 師	講師：大阪府社会福祉協議会社会貢献推進室 上村 英氏、大東 幸雄氏
参加人数	22人

②コミュニティソーシャルワーカー啓発講演会

交野市内にコミュニティソーシャルワーカーという相談窓口があるということを福祉や人権の講演会を通して、相談窓口の啓発を行う。

年月日	平成25年11月28日（木）
内 容	「生きている喜び」～支えられる側から支える側に～
講 師	和歌山県人権啓発センター 柳岡 克子氏
参加人数	15人

③CSW 出前講座（認知症サポーター講座兼地域包括支援センター出前講座合同開催）

グループホームアキラ（藤が尾）、グループホームきさべ（私部南）で、子ども向けに施設の PR と CSW の PR を行った。

年 月 日	平成 25 年 8 月 20 日（火）
場 所	グループホームアキラ
内 容	「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）ってなに？」
講 師	交野市社会福祉協議会 中島 麻也子
参加人数	11 人

年 月 日	平成 26 年 3 月 27 日（木）
場 所	グループホームきさべ
内 容	「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）ってなに？」
講 師	交野市社会福祉協議会 中島 麻也子
参加人数	22 人

④福岡県養護老人ホーム部会委員会視察研修会（出前講座）

福岡県養護老人ホーム部会の委員を対象に、豊年福祉会地域福祉サポートセンターが大阪府社会福祉協議会老人施設部会の社会貢献事業についての説明をするにあたり、地域包括支援センターと CSW との連携事例について出前講座を行った。

年 月 日	平成 26 年 1 月 23 日（木）
場 所	豊年福祉会 軽費老人ホーム明星
内 容	交野市社会福祉協議会 CSW の活動報告
講 師	交野市社会福祉協議会 中島 麻也子
参加人数	13 人

⑤第 70 回北河内精神保健福祉交流会で活動報告

北河内の精神保健福祉に関わる福祉関係者が医療・保健・福祉の垣根を超えた職種の情報交換と交流を目的に精神障がい者の生活の質の向上を目指すことを目的にした交流会で、CSW の出前講座として、地域の精神障がい者への支援事例等の活動報告をした。

年 月 日	平成 26 年 3 月 1 日（土）
場 所	青年の家
内 容	交野市社会福祉協議会 CSW の活動報告
講 師	交野市社会福祉協議会 中島 麻也子
参加人数	45 人

2) 相談実績

◆活動状況

相談実人数	相談延べ件数	相談内容
62	278	433

相談内容	件数	相談方法	件数
介護に関する相談	9	来所	44
疾病に関する相談	11	電話	125
心理的、精神的問題に関する相談	100	訪問	105
薬に関する相談	2	手紙	3
社会参加、QOLの向上	42	その他	19
経済的、家の問題	131	合計	296
制度の相談	1		
医師・病院に関する相談	10		
他機関の紹介	2		
権利擁護に関する相談	28		
地域生活に関する相談	66		
子育てに関する相談	1		
一般施策に関する相談	30		
合計	433		

3) ケースカンファレンスの実施・参加

開催・参加回数	10 回
主な内容	・ 認知症高齢者（独居）の成年後見制度につながるまでの見守り支援について ・ ゴミ屋敷状態で暮らしていた精神疾患を持つ人の成年後見制度について ・ 認知症高齢者（独居）の関係機関と今後の支援について ・ 全く身寄りのいないひとり暮らし高齢者への成年後見制度の申し立てについて

4) 福祉なんでも相談会

高齢化が高く、公的な相談窓口が身近にない地域で、身近な相談場所の確保とともに、相談ニーズの把握や問題解決を図るために、自治会、校区福祉委員会、民生委員、地域包括支援センター、在宅介護支援センター等と協力し、福祉なんでも相談会を実施した。

[相談内容]

①梅が枝地区福祉なんでも相談会（年 10 回開催）（単位：延べ人数）

介護の相談	健康相談	制度の相談	認知症の相談	経済的相談	福祉サービス	その他	計
4	4	2	1	1	2	1	15

②私市小学校区福祉なんでも相談会（年３回開催）

（単位：延べ人数）

介護の 相談	健康相談	制度相談	年金相談	経済的 相談	福祉サー ビス	その他	計
0	10	1	0	0	1	0	12

③松塚地区福祉なんでも相談会（年３回開催）

（単位：延べ人数）

介護の 相談	健康相談	制度相談	年金相談	経済的 相談	福祉サー ビス	その他	計
0	3	1	0	0	1	0	5

15. 善意銀行

1) 預託金の収支

（単位：円）

預 託 金				払出額	差引残額
前年度繰越金	預託金	預金利子	合 計		次年度へ繰越
12, 090, 725	2, 341, 123	2, 611	14, 434, 459	717, 000	13, 717, 459

2) 預託・支払い明細書

預 託		払 出		
事 項	金 額	事 項	金 額	
前年度繰越金	12, 090, 725			
一般預託	1, 624, 123			
指定預託	717, 000			
預金利子	2, 611	指定預託払出	717, 000	
		事務費等	0	差引残額
収入合計	14, 434, 459	支出合計	717, 000	13, 717, 459

3) 物品口座預託品目

品 目	内 容
食料品	ラーメン
その他	車いす・４点杖・紙オムツ

杖・車いすは、社協貸出事業に活用。

紙オムツ・ラーメンは社会福祉施設等に配布。

16. 共同募金配分事業

大阪府共同募金会の支会として交野地区募金会で集めた募金を大阪府共同募金会へ送金し、翌年度に赤い羽根の地域配分金として配分を受けた。

1) 共同募金（赤い羽根）募金一覧

（単位：円）

募 金 種 別	金 額
戸 別 募 金	3, 731, 141
窓 口 募 金 （ 募 金 箱 ）	62, 456
街 頭 募 金	61, 109
イ ベ ン ト 募 金	29, 555
学 校 募 金	135, 489
バ ッ ジ 募 金	72, 500
カ ー ド 募 金	249, 000
ス ト ラ ッ プ 募 金	4, 000
そ の 他	2, 079
合 計	4, 347, 329

2) 共同募金（赤い羽根）地域配分金

（単位：円）

収 入 4, 877, 266	内 訳	地域配分	2, 754, 952
		地域歳末たすけあい配分金	2, 122, 314

支 出 4, 877, 266	内 訳	団体配分	899, 000
		地域福祉活動計画推進事業	400, 977
		広報事業（社協だより）	1, 223, 884
		災害研修・災害備品	193, 507
		福祉協力校	90, 000
		安心・安全なまちづくり事業	2, 069, 898

3) 災害たすけあい義援金（東日本大震災）

平成 23 年 3 月 11 日発生した東日本大震災については、災害の規模、被害も大きい事から災害義援金の協力を求める募金活動等に取り組み、社会福祉協議会・ボランティアセンターの窓口募金、企業・医院・薬局等に募金箱の設置協力を依頼し、寄付を募った。

平成 25 年度の義援金総額は 253, 495 円で、平成 23 年 3 月 14 日～平成 26 年 3 月 31 日までの総額は 8, 720, 723 円となった。

17. 日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある人に対して、適切に日常サービスが受けられるように、手続きや金銭管理を支援することを目的に実施した。

1) 利用状況

区 分	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
契約者数（3月末現在）	7	3	7	0	17
問合せ件数	7	0	7	3	17
初回相談件数	2	0	7	0	9
相談援助件数	316	209	735	0	1,260
契約締結数	1	1	1	0	3
終了件数	2	0	1	0	3
契約前訪問相談件数	7	6	1	0	14
生活支援員活動件数※	152	40	235	0	427

※：支援計画に基づいてのサービス提供訪問

2) 社協の理事、評議員、医師会、歯科医師会、教育委員会、施設職員、市民を対象に人権研修を行った。

年 月 日	平成 26 年 3 月 13 日 (木)
内 容	知的障がいや発達障がいのある人と社会をつなぐトラブルシューターの役割
講 師	NPO 法人 PandA-J 関西エリアトラブルシューターネットワーク 大阪弁護士会所属 辻川 圭乃氏 大阪府行政書士会所属 山口 春美氏
参加人数	69 人

3) 事業啓発を目的に出前講座を行った。

1	年 月 日	平成 25 年 10 月 18 日 (金)
	対 象 者	高齢者の権利擁護研修会参加者
	参加人数	40 人
2	年 月 日	平成 25 年 11 月 5 日 (火)
	対 象 者	梅が枝区住民
	参加人数	45 人

18. 車いす・松葉杖貸出状況

介護保険外のサービスとして貸出をしている。個人への貸出のほか、高校やボランティアグループなどの体験時にも使用した。

車いす(台数)		松葉杖・杖(本数)	合計
個人	団体等へ	個人	
226	61	19	306

19. 資金貸付

1) 生活福祉資金

低所得者、障がい者、高齢者世帯を対象とした大阪府社会福祉協議会の貸付制度の相談を受けるとともに申し込み手続きを行った。

資金種別	相談件数	貸付決定件数
生活福祉資金	70	9
小口生活資金	10	2
不動産担保型生活資金	4	0
生活復興支援資金	0	0
合 計	84	11

2) 総合支援資金

失業により生計の維持が困難になった世帯に対して、再就職するまでの間の生活資金制度（大阪府社会福祉協議会）の相談を受けるとともに申し込み手続きを行った。

資金種別	相談件数	貸付決定件数
総合支援資金	15	0

20. 世代間交流センター利用状況

交野市より委託を受けて世代間交流センターの管理・運営を行なっている。

	一般計		市・福祉団体計		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4 月	294	5,377	71	3,265	365	8,642
5 月	299	8,055	89	3,808	388	11,863
6 月	324	7,354	110	4,869	434	12,223
7 月	307	6,095	104	5,295	411	11,390
8 月	290	7,127	99	3,361	389	10,488
9 月	314	9,846	106	3,953	420	13,799
10 月	332	7,523	121	6,660	453	14,183
11 月	307	8,976	131	13,830	438	22,806
12 月	297	7,399	109	4,284	406	11,683
1 月	288	6,369	84	3,181	372	9,550
2 月	317	8,260	93	4,827	410	13,087
3 月	341	7,929	125	4,606	466	12,535
合計	3,710	90,310	1,242	61,939	4,952	152,249

21. 地域包括支援センター事業

高齢者が可能な限り住みなれた自宅や地域で生活できるように、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーを配置し、必要な介護サービスやその他保健福祉サービスなど高齢者の総合相談、介護予防、他事業所との連携・調整などの業務を行った。

1) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2、二次予防事業対象者に対して、要介護状態になることを予防するため、具体的な日常生活上の目標を明確にし、対象者、家族、事業実施担当者が情報を共有し、自立に向けての支援を行った。

① 要支援者ケアマネジメント

要支援認定者数		1,165人
内 訳	要支援1	776人
	要支援2	389人
介護予防支援実施数（※1）		711人

（※1）要支援1・2の人のうち予防給付利用希望者へのケアプラン作成数

② 二次予防事業対象者数

二次予防事業対象者（包括への情報提供同意ありの人）（※2）	1,296人
二次予防事業（元気アップ教室）に申し込みをした人	31人
アセスメント実施者	31人

（※2）基本チェックリストにより二次予防事業の対象となった人

③ 地域高齢者（二次予防対象者）状況把握強化事業（平成25年4月1日～）

二次予防事業対象となる人の予防事業等の利用促進をはかり、介護状態とならないよう支援するため、二次予防事業対象者のうち、自ら二次予防事業（元気アップ教室）の参加申し込みをしなかった人へお電話し、介護予防の取り組みについての説明と二次予防事業の勧奨および地域の元気アップ教室やサロン等の情報提供、地域包括支援センターの啓発、アセスメントなどを実施した。

a) 二次予防事業対象者に対する介護予防事業（教室）等への参加勧奨・評価

二次予防事業（元気アップ教室）の申し込みをしなかった人		1,265人
	電話勧奨実人数	1,188人
	電話勧奨延べ人数	1,483人
	状況確認・介護予防への勧奨実施者	1,270人
	アセスメント実施者（二次予防事業参加者）	103人

b) 二次予防事業（元気アップ教室）不参加者等のフォロー状況

	フォロー 人数	フォロー回数		
		訪問	電話	計
事業不参加者	11	14	14	28
計	11	14	14	28

④出前講座

市民または民生委員、医療及び介護従事者に出前講座を計 14 回行った。

年月日	内容	開催場所
	対象者	参加人数
平成 25 年 8 月 20 日(火)	地域包括支援センター	グループホームアキラ
	藤が尾地域住民	11 人
平成 25 年 8 月 24 日(土)	市民フォーラムシンポジスト	ゆうゆうセンター
	市民及び市内医療介護関係者	210 人
平成 25 年 9 月 6 日(金)	地域包括ケアについて	ゆうゆうセンター
	市民及び北河内老健協会会員	150 人
平成 25 年 9 月 12 日(木)	介護保険 Q & A	松塚ふれあい館
	松塚地域住民	60 人
平成 25 年 9 月 25 日(水)	介護保険と車イスの使い方	ボランティアセンター
	N A L C 会員	30 人
平成 25 年 10 月 15 日(火)	介護予防について	藤が尾会館
	藤が尾テラス自治会住民	25 人
平成 26 年 1 月 19 日(日)	認知症の人へのかかわり方	倉治いこいの郷
	倉治・東倉治地域住民	24 人
平成 26 年 1 月 23 日(木)	地域包括と社会貢献事業	軽費明星
	介護保険事業従事者	13 人
平成 26 年 1 月 27 日(月)	若年性認知症支援者ハンドブック	ゆうゆうセンター
	キャラバン・メイト	11 人
平成 26 年 2 月 15 日(土)	認知症支援	ゆうゆうセンター
	市内医療・介護従事者	114 人
平成 26 年 2 月 24 日(月)	介護予防	幾野南集会場
	幾野地区住民	23 人
平成 26 年 2 月 25 日(火)	認知症の人へのかかわり方	ゆうゆうセンター
	民生委員高齢者部会	35 人
平成 26 年 3 月 27 日(木)	介護予防	東幾野ふれあい館
	倉治地区住民	27 人
平成 26 年 3 月 27 日(木)	地域包括支援センター	グループホームきさべ
	天野が原・私部地区住民	22 人

2) 権利擁護事業

高齢者の人たちが自分らしく尊厳ある生活が出来るよう、高齢者虐待や消費者被害などの権利侵害に対する支援を行った。また、成年後見制度の普及や利用支援など高齢者の権利が守られるような取り組みも行った。

①高齢者虐待について

高齢者虐待の予防・早期発見・早期対応ネットワーク構築のために高齢者虐待防止会議を実施した。また、市民向けの研修会や、市内の介護事業所に対応窓口を設置依頼し、虐待の早期発見・防止の研修会も行った。

年 月 日	平成 25 年 5 月 8 日（水）
対 象	専門職
内 容	高齢者虐待防止について～交野の現状と今後について～
発 表 者	交野市地域包括支援センター 社会福祉士 各務 正敏
参加人数	32 人

年 月 日	平成 25 年 8 月 26 日（月）
対 象	専門職（交野市高齢者虐待防止会議委員向け）
内 容	DV についての正しい理解と被害者支援について
講 師	交野市・四條畷市 女性相談員 植木 悦子氏
参加人数	17 人

②成年後見制度の普及について

年 月 日	平成 25 年 6 月 28 日（水）
対 象	市民
内 容	成年後見制度とその実務について
講 師	NP0 法人成年後見支援・普及センター（トムテ） 事務局長 司法書士 堀 泰夫氏
参加人数	37 人

年 月 日	平成 25 年 9 月 19 日（木）
対 象	専門職
内 容	権利擁護のための成年後見制度 連続講座 1 回目 成年後見制度基礎知識について
講 師	NP0 法人成年後見支援・普及センター（トムテ） 行政書士 山口 晴美氏
参加人数	32 人

年 月 日	平成 25 年 10 月 19 日（木）
対 象	専門職
内 容	権利擁護のための成年後見制度 連続講座 2 回目 成年後見制度の活用と申請について
講 師	NP0 法人成年後見支援・普及センター（トムテ） 行政書士 山口 晴美氏
参加人数	38 人

③高齢者虐待の状況

虐待の疑いを含めて適切に対応を行った。虐待事例を把握した場合は、情報共有を徹底しながら、市と地域包括支援センターが連携し、各関係機関の同行訪問・情報収集を実施し、状況の確認を行うと共に、事例に即した対応により、虐待の速やかな解決を図った。

対応件数	35 件
------	------

3) 総合相談支援業務

高齢者の心身の状況や生活の実態等を把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービスや地域の資源につなげる支援を行った。

また、身近に相談できる窓口として、在宅介護支援センター（ランチ）を設置し（明星、天の川明星、逢々館かたの）相談対応やなんでも相談会、在宅介護技術の講座を行った。

①相談実人数 851 人（延べ人数 1,313 人）

②相談内容

（単位：件）

介護・生活等に関する相談	医療・保健に関する相談	所得・家庭生活に関する相談	介護保険制度に関する相談	権利擁護に関する相談	苦情相談	ケアマネ後方支援	その他	計
549	388	97	566	107	38	129	10	1,884

4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らせるために主治医、ケアマネジャーなどの多職種が連携し、継続的なケアマネジメントを行った。市内介護支援専門員の研修会や地域包括ケア会議等を開催し、困難事例等のマネジメントを行った。

会 議 名	回数	内 容
地域包括ケア会議	12	各機関からの情報提供 テーマを絞り、マトリックスを使った事例研究（各機関から提供）及び課題抽出
支援センター連絡会	7	各在宅介護支援センターの相談や実態把握の報告
介護支援専門員連絡会	6	研修会及び講演会の開催
交野市医療介護連携会	1	医師会・歯科医師会・北河内薬剤師会及び地域包括支援センター共催による多職種連携を目的とした研修会及び意見交換会

5) 地域包括支援センター運営協議会への参加

地域包括支援センターの設置や運営に関しては、中立性・公平性の確保や人材確保支援等の観点から、「地域包括支援センター運営協議会」が関与している。平成 25 年 6 月及び平成 26 年 3 月に開催され、適切な運営の確認を行った。

6) 認知症重度化予防事業（平成 24 年 10 月 2 日～）

交野市における地域包括ケアシステムの構築を図ることを目的として、医療と介護の連携会の開催や地域支援ネットワークの構築を目指した各関係機関との交流会、意見交換会を開催するとともに、交野市における若年性認知症施策の現状と課題把握を目的とした、介護者及び当事者との意見交換会を開催した。

会 議 名	回数	内 容
認知症支援対策についての施策等の検討会	2	医師会、市高齢介護課、地域包括支援センターが連携し、認知症高齢者の現状や課題等を検討

多職種連携委員会	3	交野市における多職種連携のシステム化、多職種連携を行っていくうえでのツール作成及び多職種連携を目的とした研修会等の企画、運営
若年性認知症介護者意見交換会	6	若年性認知症を介護されている人とその当事者と意見交換を行い、交野市における若年性認知症の現状把握及び課題抽出
市民フォーラム	1	「認知症疾患医療センターの役割」及び「交野市における在宅医療の現状（シンポジウム）」を知っていただくことで、今後の交野市における医療介護連携のあり方を検討
交野市医療介護連携会	1	北河内認知症疾患医療センターである東香里病院との連携を図ることを目的とした意見交換会を開催

22. 介護予防事業

1) 配食サービス事業

65 歳以上で、低栄養状態（BMI が 18.5 以下）であるために食事の提供が必要な人に栄養改善のため、食事の提供と共に安否確認を行った。

利用者数（人）	延べ配食数
3	180

2) 認知症サポーター育成事業

① 認知症サポーター育成事業

認知症について正しく理解し、地域で暮らす認知症の人やその家族をあたたく見守る「認知症サポーター」を育成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目ざし、育成講座を開催した。

年月日	団体名等	開催場所	参加者数
平成 25 年 7 月 29 日(月)	キッズボランティア	ボランティアセンター	6
平成 25 年 8 月 9 日(金)	りそな銀行	りそな銀行	10
平成 25 年 8 月 20 日(火)	グループホームアキラ	グループホームアキラ	11
平成 26 年 1 月 16 日(木)	妙見坂小学校区福祉委員会	妙見東自治センター	68
平成 26 年 1 月 19 日(日)	交野教会	交野教会	26
平成 26 年 1 月 19 日(日)	倉治小学校区福祉委員会	倉治いこいの郷	24
平成 26 年 1 月 30 日(木)	市民	ゆうゆうセンター	61
平成 26 年 2 月 13 日(木)	医療介護連携会	ゆうゆうセンター	114
平成 26 年 2 月 25 日(火)	民生児童委員（高齢者部会）	ゆうゆうセンター	20
平成 26 年 3 月 27 日(木)	グループホームきさべ	グループホームきさべ	22
合計			362

②認知症サポーター講座を開催するために、講師役であるキャラバン・メイトを養成した。

年月日	内 容	参加者数
平成 25 年 9 月 25 日 (火)	①認知症サポーター養成講座の基本 ②認知症サポーター講座の運営方法 ③キャラバン・メイトの役割、今後の活動について	26

③認知症キャラバン・メイト事業

地域で暮らす認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」を育成する「認知症サポーター養成講座」の講師役「キャラバン・メイト」のスキルアップやネットワーク拡大を目ざし、研修会や交流会を開催した。

年月日	内 容	参加者数
平成 25 年 5 月 9 日 (木)	キャラバン・メイト交流会①	12
平成 25 年 10 月 23 日 (水)	キャラバン・メイト交流会②	20
平成 25 年 12 月 19 日 (木)	キャラバン・メイト交流会③	20
平成 26 年 1 月 27 日 (月)	スキルアップ研修	11
平成 26 年 3 月 6 日 (木)	キャラバン・メイト交流会④	15
平成 26 年 3 月 19 日 (水)	若年性認知症家族会のサポート	2

3) 生活管理指導短期宿泊事業

家族の一時的な不在や、高齢者のみの世帯で、一時的に体調不良となり生活が困難になった時老人ホームに宿泊する事業。平成 25 年度実績なし。

23. 任意事業

1) 介護家族支援

認知症高齢者見守り事業（やすらぎ支援員派遣事業）

認知症高齢者を介護している家族の外出や介護疲れなどで休息が必要な時に、「やすらぎ支援員」が居宅を訪問し、家族に代わって見守りや話し相手を行い、介護支援を行った。

利用実人数	派遣回数
8	166

また、やすらぎ支援員の質の向上のため研修会を年 1 回行なった。

年 月 日	平成 25 年 9 月 4 日 (水)
内 容	認知症の人との関わり方
講 師	特定非営利活動法人 認知症予防ネットワーク 理事長 高林 実結樹氏
参加人数	14 人

2) 家族介護継続支援事業

認知症や疾病、障がい等により介護が必要になった人の家族が、仲間づくりを通じて、心身の負担を軽くし、安心してよりよい介護ができることを目的に当事者同士で支え合う活動を行った。

①介護者（家族）の会支援事業

会議名	回数	内 容
役員会	11 回	事業内容検討等、北河内 5 市連絡会調整、20 周年記念事業について
定例会	10 回	○ 総会 ・平成 24 年度事業・決算報告 ・平成 25 年度事業計画・予算 ・役員選出 ○「お口の健康セミナー」 講師：NPO 法人ケアス 川畑 秀博氏 ○ 介護施設見学会 「福祉用具製作工場 川村義肢(株)」 ○「リフレッシュ事業」 京都伏見十石船 酒蔵見学 ○「調理実習」 介護食について 講師：介護食販売キューピー(株) 武田 清氏 ○「講話」口腔ケアについて 講師：川本産業(株) 阪田 順一氏 ○ 新年会、座談会など
連絡会	4 回	【北河内 5 市連絡会】 北河内 5 市（交野・寝屋川・門真・守口・大東）の交流を目的として、連絡会および全体交流会を開催
	5 回	【大阪府介護者（家族）の会 連絡会】 北河内 5 市代表、大阪府介護者（家族）の会副会長として、会長並びに委員が各種連絡会、総会、講演会等に出席

②家族介護者交流事業

年 月 日	平成 25 年 7 月 23 日(火)
内 容	「絵は誰でも楽しめる～認知症ケアとしての臨床美術～」
講 師	アトリエ苗 フルイ ミエコ氏 ※当講師は、カタカナ表記の氏名で活動されている。
参加人数	38 人

3) 地域自立生活支援事業

配食サービス（任意）

基本チェックリストの運動器の 4 項目の中 2 項目以上該当し、かつ①認知症の 3 項目中 2 項目以上 ②BMI が 25 以上（肥満） ③調理方法がわからない ④治療食 のいずれかに該当する人を対象に食事の提供を行い、栄養指導改善とともに安否確認を行った。

利用者数	延べ配食数
93	9,332

24. 高齢者一般施策事業

1) 交野市軽度生活援助事業（ホームヘルプサービス）

日常生活を営むのに支障のある高齢者のみの家庭などに、援助員が訪問し、家事などの日常生活の援助を行った。

① 軽度な家事援助など

実利用者数	延べ利用回数
7	191

② 介護保険に準じた援助

実利用者数	延べ利用回数
5	140

2) 生きがい活動支援事業

日ごろ外出する機会が少ない高齢者や、日常生活を営むのに支障がある高齢者を対象に、心身機能の維持向上や家での閉じこもりの防止を図り、日常生活動作訓練や趣味活動などを、介護保険デイサービス事業所で行った。

※ 介護保険認定の非該当者を対象

実利用者数	延べ利用回数
0	0

3) 交野市在宅配食サービス事業

寝たきり、要介護4以上、重度身体・知的・精神障がい者らを対象に配食サービスを実施し、食事の提供と安否確認を行った。

実利用者数	延べ配食数
3	170

4) 交野市緊急通報体制整備事業

概ね 65 歳以上の独居高齢者や寝たきりの高齢者らの安全確保を目的に、緊急通報装置の貸与を行った。

新規設置数	廃止台数	年度末設置数			
		独居数	高齢者世帯数		昼間独居世帯（有料）
			無料	有料	
57	74	550	19	2	3
574					

平成 19 年度から利用者基準を設け、一部有料で設置。

5) 交野市訪問理美容サービス事業

理髪店や美容院に出向くことが困難な高齢者が、自宅でサービスを受けられるよう出張サービスを行った。

申請者数	実利用者数	延利用件数
13	2	3

6) 交野市寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業

寝具類の衛生管理が困難な高齢者を対象に、水洗い及び乾燥消毒サービス事業を行った。

申請者数	実利用者数	延利用回数
2	2	2

25. 移送サービス事業

運転ボランティア 6 人を育成し、平成 23 年度事業開始から合計で 17 人育成した。また、利用登録者への登録面談、利用受付、ボランティア調整を行い、市内の要介護認定者や身体障がい者を対象に移動支援を行った。

利用状況

利用登録者	127 人
実利用者数	41 人
延べ利用者数	507 人

26. 校区福祉委員会活動事業

概ね小学校の校区を一単位として、地域住民が構成メンバーとなり、主体的に行っている地域の福祉活動。

1) 小地域ネットワーク活動

地域の中で起こっている生活上の課題を地域住民の問題として考え、互いに支え合い助け合う活動。

①グループ援助活動

いきいきサロン活動参加者実績（延べ数）	386 回	6,995 人
子育てサロン活動参加者実績（延べ数）	154 回	3,482 人
世代間交流活動参加者実績（延べ数）	168 回	8,866 人
共生型サロン活動参加者実績（延べ数）	133 回	4,232 人
研修会活動参加者実績（延べ数）	11 回	345 人
合計	852 回	23,920 人

校区	活動内容			指定 年度
旭	○いきいきサロン活動	実施回数	10 回	14 年度
		参加者数	183 人	
		実施場所	星田山手自治会館 星田西 3 丁目集会所	
	○子育てサロン活動	実施回数	21 回	
		参加者数	613 人	
		実施場所	星田山手東集会所 星田西 3 丁目集会所	
	○世代間交流活動			
	お作法教室	実施回数	2 回	
		参加者数	106 人	
		実施場所	旭小学校	
	旭小まつり	参加者数	545 人	
		実施場所	旭小学校	
	囲碁・将棋教室	実施回数	2 回	
		参加者数	69 人	
		実施場所	旭小学校	
	○共生型サロン活動			
	サロン街かど	実施回数	49 回	
		参加者数	1,501 人	
		実施場所	星田山手東集会所	

岩船	○いきいきサロン活動	実施回数	33 回	14 年度
		参加者数	491 人	
		実施場所	森区民ホール さくら丘会館・寺会館	
	パソコン教室	実施回数	36 回	
		参加者数	1,008 人	
		実施場所	森区民ホール	
	○子育てサロン活動	実施回数	20 回	
		参加者数	337 人	
		実施場所	森区民ホール・さくら丘会館	
	○世代間交流活動			
	グランドゴルフ (グランドゴルフ大会を含む) (雨天時はディスコン)	実施回数	9 回	
		参加者数	327 人	
実施場所		岩船小学校		
囲碁・将棋・オセロ (オセロ大会を含む)	実施回数	7 回		
	参加者数	177 人		
	実施場所	岩船小学校		

	わいわいフェスタ	参加者数	400 人	
		実施場所	岩船小学校	
	昔の遊び(1 年生)	参加者数	95 人	
		実施場所	岩船小学校	
	昔の暮らし体験(4 年生)	参加者数	98 人	
		実施場所	岩船小学校	

交野	○ふれあいサロン活動	実施回数	11 回	14 年度
		参加者数	409 人	
		実施場所	私部会館	
	ふれあい映画会	実施回数	2 回	
		参加者数	55 人	
		実施場所	私部会館、行殿集会所	
	○子育てサロン活動	実施回数	10 回	
		参加者数	406 人	
		実施場所	私部会館	
	○世代間交流活動			
	わかば保育園園児との交流	参加者数	54 人	
		実施場所	わかば保育園	
	私部保育園園児との交流	参加者数	50 人	
		実施場所	私部保育園	
	昔の遊び(1 年生)	参加者数	107 人	
		実施場所	交野小学校	
	交小フェスタ	参加者数	871 人	
		実施場所	交野小学校	
	昔の話(3 年生)	参加者数	113 人	
		実施場所	交野小学校	
	おはなし会	実施回数	11 回	
		参加者数	526 人	
		実施場所	交野小学校	
	花いっぱい運動(2・3 年生)	参加者数	348 人	
		実施場所	交野小学校	
	清掃活動(6 年生)	参加者数	161 人	
		実施場所	青山～私部南間の歩道	

私市	○いきいきサロン活動	実施回数	9 回	14 年度
		参加者数	257 人	
		実施場所	私市会館 井手の内会館	
	○子育てサロン活動	実施回数	9 回	
		参加者数	371 人	
		実施場所	井手の内会館	

○世代間交流活動		
私小１年生「昔あそび」	参加者数	26 人
	実施場所	私市小学校
○共生型サロン活動		
男の談話室	実施回数	11 回
	参加者数	133 人
	実施場所	井手の内会館
まごころサロン	実施回数	12 回
	参加者数	394 人
	実施場所	私市山手自治会館

倉治	○いきいきサロン活動	実施回数	30 回	14 年度	
		参加者数	345 人		
		実施場所	倉治いこいの郷 倉治山手町集会所 東幾野ふれあい館		
	男の喫茶室	実施回数	12 回		
		参加者数	94 人		
		実施場所	倉治いこいの郷		
	歌声喫茶	実施回数	11 回		
		参加者数	125 人		
		実施場所	倉治いこいの郷		
	いきいきサロン合同クリスマス会	参加者数	83 人		
		実施場所	倉治公民館		
	○子育てサロン活動	実施回数	11 回		
		参加者数	288 人		
		実施場所	倉治公民館		
	○世代間交流活動				
	おもちゃづくり教室	実施回数	11 回		
		参加者数	125 人		
		実施場所	倉治いこいの郷		
	倉治小１年生との交流会	参加者数	114 人		
		実施場所	倉治小学校		
	郷土史かるた会	参加者数	120 人		
		実施場所	倉治公民館		
	倉治小５年生との交流	参加者数	124 人		
		実施場所	倉治小学校		
	倉治小６年生との合同地域清掃	参加者数	95 人		
	倉治小学校ふれあい広場	参加者数	320 人		
		実施場所	倉治小学校		

郡津	○いきいきサロン活動	実施回数	30 回	13 年度	
		参加者数	393 人		
		実施場所	郡津公民館 幾野集会所 松塚ふれあい館		
	元気アップ	実施回数	99 回		
		参加者数	1, 657 人		
		実施場所	郡津公民館・幾野集会所 松塚ふれあい館		
	おひとり暮らし高齢者懇談会	実施回数	3 回		
		参加者数	104 人		
		実施場所	幾野集会所 松塚ふれあい館		
	おしゃべり会（福祉ネット松塚）	実施回数	10 回		
		参加者数	94 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	男の喫茶（福祉ネット松塚）	実施回数	9 回		
		参加者数	49 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	松塚ハイキングクラブ （福祉ネット松塚）	実施回数	8 回		
		参加者数	89 人		
		実施場所	松塚公園集合		
	朗読会（福祉ネット松塚）	実施回数	13 回		
		参加者数	66 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	映画会（福祉ネット松塚）	実施回数	8 回		
		参加者数	150 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	○研修会				
	福祉ネット松塚 「振り込め詐欺防止」 講師：交野警察署	参加者数	45 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	福祉ネット松塚 「介護保険 Q&A ～申請から手続きまで～」 講師：地域包括支援センター	参加者数	60 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	○共生型サロン 喫茶「松の実」	実施回数	51 回		
		参加者数	2, 104 人		
		実施場所	松塚ふれあい館		
	○子育てサロン活動	実施回数	27 回		
		参加者数	403 人		
		実施場所	郡津公民館・幾野集会所 松塚ふれあい館		

	○世代間交流活動			
	校区三世代グランドゴルフ	参加者数	91 人	
		実施場所	郡津小学校	
	郡津小学校ふれあい広場	参加者数	698 人	
		実施場所	郡津小学校	
	幾野地区 3 世代グランドゴルフ	参加者数	38 人	
		実施場所	第 2 中学校	
	福祉ネット松塚 グランドゴルフ教室	実施回数	14 回	
		参加者数	133 人	
		実施場所	松塚ふれあい館広場	
	福祉ネット松塚 3 世代交流グランドゴルフ大会	参加者数	25 人	
		実施場所	松塚ふれあい館広場	
	福祉ネット松塚 3 世代交流クリスマス会	参加者数	74 人	
		実施場所	松塚ふれあい館広場	
	福祉ネット松塚 3 世代交流ひなまつり	参加者数	60 人	
		実施場所	松塚ふれあい館広場	
	松塚区民祭り	参加者数	26 人	

長宝寺	○いきいきサロン活動	実施回数	18 回	11 年度
		参加者数	321 人	
		実施場所	梅が枝第一集会所 駅前集会所	
	○子育てサロン活動	実施回数	3 回	
		参加者数	37 人	
		実施場所	ブロッサム集会所	
	○世代間交流活動			
	かるた大会	実施回数	4 回	
		参加者数	101 人	
		実施場所	梅が枝ふれあい館 ブロッサム集会所 フルレ集会所 駅前集会所	
	オセロ大会	実施回数	4 回	
		参加者数	116 人	
		実施場所	梅が枝ふれあい館 ブロッサム集会所 フルレ集会所 駅前集会所	
	三世代グランドゴルフ大会 (雨天のため中止)	参加者数	0 人	
		実施場所	長宝寺小学校	
長宝寺小との交流会	参加者数	41 人		
	実施場所	長宝寺小学校		

藤が尾	○いきいきサロン活動	実施回数	10 回	14 年度
		参加者数	160 人	
		実施場所	藤が尾会館	
	○おひとり暮らし交流会	参加者数	33 人	
		実施場所	藤が尾会館	
	○子育てサロン活動	実施回数	10 回	
		参加者数	184 人	
		実施場所	藤が尾ふれあい館	
	○世代間交流活動			
	ピンポンサロン	実施回数	20 回	
		参加者数	335 人	
		実施場所	藤が尾会館	
	藤小フェスタ （グランドゴルフ）	参加者数	215 人	
		実施場所	藤が尾小学校	
	グランドゴルフ交流会 （藤小３年生との交流会）	参加者数	105 人	
		実施場所	藤が尾小学校	
	餅つき交流会 （藤小２年生との交流会）	参加者数	400 人	
		実施場所	藤が尾会館 ふれあい館	
	藤小１年生との昔あそび交流会	参加者数	99 人	
		実施場所	藤が尾小学校	
	○共生型サロン活動			
	喫茶「陽だまり」	実施回数	10 回	
		参加者数	184 人	
		実施場所	藤が尾会館	

星田	○いきいきサロン活動	実施回数	10 回	12 年度
		参加者数	424 人	
		実施場所	星田会館	
	○子育てサロン活動	実施回数	11 回	
		参加者数	289 人	
		実施場所	星田保育園	
	○世代間交流活動			
	囲碁サロン	実施回数	28 回	
		参加者数	127 人	
		実施場所	星田会館	
	喫茶サロン	実施回数	12 回	
		参加者数	127 人	
		実施場所	星田会館	
人形劇公演	参加者数	191 人		
	実施場所	星田会館		
星田区サマーフェスティバル	参加者数	20 人		
	実施場所	星田公園		

	星田小学校昔あそび（１年生）	参加者数	77 人	
		実施場所	星田小学校	
	○研修会			
	赤十字災害時のたすけあいセミナー	参加者数	23 人	
		実施場所	星田会館	

妙見坂	○ふれあいサロン活動	実施回数	20 回	13 年度	
		参加者数	555 人		
		実施場所	妙見坂ふれあい館 妙見東自治センター 南星台集会所		
	○子育てサロン活動	実施回数	32 回		
		参加者数	554 人		
		実施場所	妙見坂ふれあい館 南星台集会所		
	○世代間交流活動				
	囲碁教室	実施回数	6 回		
		参加者数	115 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	妙小 運動会	参加者数	90 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	妙小 2 年生との昔あそび交流	参加者数	80 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	妙小 4 年生とのグランドゴルフ	参加者数	82 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	妙小 6 年生とのグランドゴルフ	参加者数	103 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	妙小カーニバル	参加者数	166 人		
		実施場所	妙見坂小学校		
	三中校区ふれあいフェスティバル	参加者数	160 人		
		実施場所	三中		
	○研修会				
	AED 取扱い講習会	実施回数	3 回		
		参加者数	101 人		
		実施場所	妙見坂ふれあい館 妙見東自治センター 南星台集会所		
	応急手当普及員講習会	実施回数	3 回		
参加者数		4 人			
実施場所		妙見坂ふれあい館			
「認知症の人や家族を地域で見守るために」 講師 西本内科医院 西本 光廣氏	参加者数	69 人			
	実施場所	妙見東自治センター			

	災害時の助け合いセミナー	参加者数	43 人	
		実施場所	妙見東自治センター	

②個別援助活動

校区福祉委員会名		実施校区数
旭小学校区福祉委員会 交野小学校区福祉委員会 倉治小学校区福祉委員会 長宝寺小学校区福祉委員会	私市小学校区福祉委員会 郡津小学校区福祉委員会（幾野・松塚） 藤が尾小学校区福祉委員会	7 校区

③校区福祉委員会活動

事業内容	校区福祉委員会名		実施校区数
広報紙の発行	旭小学校区福祉委員会 岩船小学校区福祉委員会 交野小学校区福祉委員会 私市小学校区福祉委員会 倉治小学校区福祉委員会	郡津小学校区福祉委員会 長宝寺小学校区福祉委員会 藤が尾小学校区福祉委員会 星田小学校区福祉委員会 妙見坂小学校区福祉委員会	10 校区
ホームページの 開設・運営	旭小学校区福祉委員会 倉治小学校区福祉委員会 郡津小学校区福祉委員会	藤が尾小学校区福祉委員会 星田小学校区福祉委員会	5 校区
総会・役員会の開催	旭小学校区福祉委員会 岩船小学校区福祉委員会 交野小学校区福祉委員会 私市小学校区福祉委員会 倉治小学校区福祉委員会	郡津小学校区福祉委員会 長宝寺小学校区福祉委員会 藤が尾小学校区福祉委員会 星田小学校区福祉委員会 妙見坂小学校区福祉委員会	10 校区

④モデル事業への取り組み

	平成 23 年度～平成 25 年度指定校区
あいさつ・声かけ運動	旭小学校区福祉委員会・岩船小学校区福祉委員会・交野小学校区福祉委員会・私市小学校区福祉委員会・倉治小学校区福祉委員会・郡津小学校区福祉委員会（幾野地区・松塚地区）・藤が尾小学校区福祉委員会・星田小学校区福祉委員会・妙見坂小学校区福祉委員会
個別援助活動推進	旭小学校区福祉委員会・交野小学校区福祉委員会・倉治小学校区福祉委員会・郡津小学校区福祉委員会（幾野地区・松塚地区）・藤が尾小学校区福祉委員会・星田小学校区福祉委員会
要援護者支援推進	旭小学校区福祉委員会・交野小学校区福祉委員会・倉治小学校区福祉委員会・郡津小学校区福祉委員会（松塚地区）・藤が尾小学校区福祉委員会・星田小学校区福祉委員会・妙見坂小学校区福祉委員会

2) 会議・研修等開催状況

①校区福祉委員会委員長会議

年 4 回開催し、校区福祉委員会の活動内容や企画の検討、また地域の課題解決や活動の改善へ向けた協議などを行った。

開催日	内容
平成 25 年 6 月 28 日 (金)	1. 新任委員長紹介ならびに校区福祉委員会会長の改選について 2. 平成 25 年度校区福祉委員会委員長会議について 3. 各校区の平成 24 年度事業報告および平成 25 年度事業計画について 4. 平成 25 年度社会福祉協議会における校区福祉委員会活動事業計について 5. 各校区のあいさつ・声かけ運動の取り組みについて
平成 25 年 9 月 20 日 (金)	1. 健康福祉フェスティバルの校区ブースについて 2. 「あいさつ・声かけ運動」について (1) キャンペーンの報告 (2) 校区福祉委員会の報告 3. 情報交換 (1) 旭 「大学生ボランティアと子どもの居場所づくり」 (2) 交野 「ビデオ鑑賞会」 (3) 倉治 「歌声喫茶」 (4) 妙見坂「災害時要援護者支援にかかる講習会の開催」
平成 26 年 1 月 17 日 (金)	1. 平成 26 年度校区福祉委員会の予算について 2. 各サロンの出前講座講師派遣について 3. 情報交換会「おひとり暮らし高齢者懇談会」について (1) 藤が尾 (2) 松塚地区 (3) 幾野地区
平成 26 年 3 月 14 日 (金)	1. 平成 25 年度決算書および平成 26 年度予算書の作成について 2. 平成 26 年度校区福祉委員会総会について 3. モデル事業 平成 25 年度実績報告および平成 26 年度申請について 4. 地区診断について 5. 平成 26 年度事業計画について (1) 社会福祉協議会より (2) 校区福祉委員会委員長より

②交流会・研修会他

各校区福祉委員会の連携や情報交換を図り、地域福祉活動の充実や新たな担い手確保のための交流会・研修会を行った。

開催日	内 容	参加者数
平成 25 年 5 月 10 日(金)	<第 1 回 会計研修> 1. 小地域ネットワーク活動の項目について 2. 校区福祉委員会活動予算について 3. 小地域ネットワーク活動の対象経費について 4. 事業報告兼収支報告書ならびに会計様式について	20 人
平成 25 年 10 月 16 日(水)	子育て支援活動をつなぐ交流会【第四地区会】 ・開催場所 さくら丘会館 ・司 会 辰巳 久美子氏（主任児童委員） ・参加者 第四地区の子育て支援者 ・内 容 子育てサロンの見学、地域で子育てにかかわる支援者の意見交換会	24 人
平成 25 年 11 月 15 日(金)	子育て支援活動をつなぐ交流会【第一地区会】 ・開催場所 交野市地域子育て支援センター ・司 会 薮田 裕美子氏 (交野市地域子育て支援センター) ・参加者 第一地区の子育て支援者 ・内 容 子育て支援センターの見学、地域で子育てにかかわる支援者の意見交換会	15 人
平成 25 年 12 月 2 日(月)	子育て支援活動をつなぐ交流会【第二地区会】 ・開催場所 ぼらりすひろば ・司 会 九門 リリ子氏（ポラリス） ・参加者 第二地区の子育て支援者 ・内 容 ぼらりすひろばの見学、地域で子育てにかかわる支援者の意見交換会	27 人
平成 26 年 2 月 7 日(金)	いきいき・ふれあいサロン交流会 ・開催場所 ゆうゆうセンター 多目的ホール ・参加者 校区福祉委員および地域貢献連絡会（高齢者分野の施設職員） ・内 容 活動報告および意見交換会	38 人
平成 26 年 2 月 27 日(木)	子育て支援活動をつなぐ交流会【第三地区会】 ※わんぱくっ子育成推進会議と合同開催 ・開催場所 星田保育園 ・司 会 和久田 節子氏 (星田地域子育て支援センター) ・参加者 第三地区の子育て支援者 ・内 容 星田保育園、星田地域子育て支援センターの見学、地域で子育てにかかわる支援者の意見交換会	15 人
平成 26 年 2 月 28(金)	<第 2 回 会計研修> 1. 平成 26 年度予算について 2. 平成 25 年度決算書及び平成 26 年度予算書の作成について 3. 各書類の提出について 4. ボランティア保険について	20 人

